

学校名	宮城県柴田農林高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	食農科学科・ 動物科学科	募集定員 (予定)	80人
-----	-------------	----	-----	---------------	-----------------	--------------	-----

求める生徒像

本校は、多様な産業界で活躍できるふるさと定住後継者の育成を目指し、地域や生徒の実態に即して、特色と魅力ある幅広い職業教育・職業準備教育を展開しています。

また、グローバル社会に対応できる国際的視野をもち、社会の進展に寄与する人物を目指し、高い知性、豊かな情操、優れた道徳性と健康な体を持ち、さらに正義と勤労を愛し、人を敬うことのできる調和のとれた人間の育成に努めています。

そこで、食農科学科・動物科学科では、野菜や果樹、動物の生産・飼育から流通・加工・消費に至る学習に意義と価値を見だし、将来、これらの分野で地域に貢献し、活躍することを目指して学習に取り組もうとする意欲があり、次の1～6に当てはまる生徒を求めています。

- 1 基本的な生活習慣が身に付いており、学習に自主的・意欲的に取り組む生徒
- 2 学校内の活動(生徒会活動や学級活動、清掃、部活動など)や学校外の活動(ボランティア活動など)などに意欲的・継続的に取り組む生徒
- 3 専門教育に必要となる基礎的な知識、特に国語、数学、社会、英語、理科の成績が良好な生徒
- 4 農業への興味・関心があり、自らの知識・技能を高めようと努力する生徒
- 5 進路実現の為に高い志をもち、学んだ専門性を生かそうと意欲をもって取り組む生徒
- 6 職業教育を通して勤労観、職業観を身に付け、地域や社会の発展のために貢献しようとする生徒

特に、特色選抜においては、上記の3、4を重視します。

第一次募集(選抜方法等)

選抜順序	特色選抜	共通選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	森林環境科・園芸工学科		面接
共通選抜		40人(募集定員の50%)	<ol style="list-style-type: none"> 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 (1) 志望動機 (2) 中学校での活動状況 (3) 高校生活での目標 (4) 将来の進路志望 (5) その他 4 観点 (1) 態度 20点 (2) 表現力等 130点 ※面接については、2日目に実施する。
学力検査:調査書		5 : 5	
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5:5とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」			
特色選抜		40人(募集定員の50%)	
I 配点 1 調査書 270点 ・国語、数学、社会、英語、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭 ……全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 250点 ・国語、数学、社会、英語、理科……得点を0.5倍にする 3 面接 150点 合計 670点 II 選抜方法 ・審査は、学力検査点、調査書点及び面接の得点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する40人の150%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・学力検査点、調査書点及び面接の得点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。			

第二次募集(選抜方法等)

		面接・実技・作文
I 配点 1 調査書 270点 ・国語、数学、社会、英語、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭 ……全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 225点 ・国語、数学、英語(各教科75点満点) 3 面接 150点 合計 645点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。		I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 第一次募集と同じ 4 観点 第一次募集と同じ

学校名	宮城県柴田農林高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	森林環境科・ 園芸工学科	募集定員 (予定)	80人
-----	-------------	----	-----	---------------	-----------------	--------------	-----

求める生徒像

本校は、多様な産業界で活躍できるふるさと定住後継者の育成を目指し、地域や生徒の実態に即して、特色と魅力ある幅広い職業教育・職業準備教育を展開しています。

また、グローバル社会に対応できる国際的視野をもち、社会の進展に寄与する人物を目指し、高い知性、豊かな情操、優れた道徳性と健康な体をもち、さらに正義と勤労を愛し、人を敬うことのできる調和のとれた人間の育成に努めています。

そこで、森林環境科・園芸工学科では、自然環境・造園・土木のものづくりや草花・植物バイオテクノロジーなどの学習に意義と価値を見だし、将来、これらの分野で地域に貢献し、活躍することを目指して学習に取り組もうとする意欲があり、次の1～6に当てはまる生徒を求めています。

- 1 基本的な生活習慣が身に付いており、学習に自主的・意欲的に取り組む生徒
- 2 学校内の活動(生徒会活動や学級活動、清掃、部活動など)や学校外の活動(ボランティア活動など)などに意欲的・継続的に取り組む生徒
- 3 専門教育に必要となる基礎的な知識、特に国語、数学、社会、英語、理科の成績が良好な生徒
- 4 農業への興味・関心があり、自らの知識・技能を高めようと努力する生徒
- 5 進路実現の為に高い志をもち、学んだ専門性を生かそうと意欲をもって取り組む生徒
- 6 職業教育を通して勤労観、職業観を身に付け、地域や社会の発展のために貢献しようとする生徒

特に、特色選抜においては、上記の3、4を重視します。

第一次募集(選抜方法等)

選抜順序	特色選抜	共通選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	食農科学科・動物科学科		面接
共通選抜		40人(募集定員の50%)	<ol style="list-style-type: none"> 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 (1) 志望動機 (2) 中学校での活動状況 (3) 高校生活での目標 (4) 将来の進路志望 (5) その他 4 観点 (1) 態度 20点 (2) 表現力等 130点 ※面接については、2日目に実施する。
学力検査:調査書		5 : 5	
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5:5とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」			
特色選抜		40人(募集定員の50%)	
I 配点 1 調査書 270点 ・国語、数学、社会、英語、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭 ……全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 250点 ・国語、数学、社会、英語、理科……得点を0.5倍にする 3 面接 150点 合計 670点 II 選抜方法 ・審査は、学力検査点、調査書点及び面接の得点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する40人の150%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・学力検査点、調査書点及び面接の得点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。			

第二次募集(選抜方法等)

		面接・実技・作文
I 配点 1 調査書 270点 ・国語、数学、社会、英語、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭 ……全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 225点 ・国語、数学、英語(各教科75点満点) 3 面接 150点 合計 645点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。		I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 第一次募集と同じ 4 観点 第一次募集と同じ